

北川の通信

2017年7月9日

vol. 118

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.cocacn.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

梅雨空ムシムシ
飛んでけ号

8/6(日) この夏も「わんぱく夏祭り！」がやってきます！



報告 「北山いきものクラブ」始動中

3月の『春のうららかウォーキング』でのイベントを経て、4月より毎月第2土曜日に、北山いきものクラブをスタートしました。

外来生物捕獲用ワナに入った魚やモクズガニ、テナガエビ、大ナマズなど普段目にしない在来の生物、ウシガエルやアメリカザリガニなどの外来生物の展示を中心に、タモ網の貸出しも行いながら北山エリアの豊かな自然にじかに触れてもらおうという企画です。

春先にも多くの親子が「なにかいないかな？」といった様子で来園していたのが印象的でした。「昔はこういうのがたくさんいたね」との声も多くなりました。テレビや新聞を通して外来種という言葉が浸透しているのも数年前では考えられなかった事です。

7/8(土)の第2回目では八坂神社のお囃子が聞こえる中、リピーターの親子がたくさんいきものを捕まえてきてくれたり、散策の方々が足を止めて水槽に見入ってくれました。次回8月は『北山わんぱく夏まつり』の北川水族館として展示します。いきものたちの活動がより活発になっていくこれからの季節、ぜひ遊びに来て下さい。(じんだんぼ)

予告 8/6(日)第22回 北山わんぱく夏まつり

今年も「北山わんぱく夏まつり」の季節がやってきました。ボランティアも含め、多くの方の参加をお待ちしています。なお、夏まつり関係の最新情報は、「かつぱブログ（検索；北川かつぱの会）」に掲載します。

8/6(日)10～16時（雨天中止。中止の場合は「かつぱブログ」に掲載）

会場：北山公園親水広場周辺、八国山

遊びメニュー：カヌー体験(小学生以上)、北川ウォーク+魚とり(幼児は保護者同伴)、ザリガニ釣り、八国山虫とりハイク、北川水族館、昆虫標本展示、紙芝居、木工細工、など。 出店：飲み物他

わんぱく夏まつり宣言

「自然にどっぷりとつかり、自分の責任で楽しく遊ぼう！」
北山公園・北川・八国山は東村山市内の自然の最後の砦です。私たちはこの豊かな自然と、その中で自由に遊ぶ子どもたちの姿を未来に引き継いでいかねばなりません。
子どもたちに自由に遊んでもらうためには、事故は自分の責任という考え方にたちます。そうしないと禁止事項ばかりになってしまい、遊びがつまらないものになってしまいうからです。
夏まつりは多くのボランティアにより成り立っています。当日は保護者の方たちも含めて、子どもたちがのびのびと遊べるように見守りをお願いします。

準備日程 **ボランティア募集** 性別、年齢、経験不問。

HP、ブログ（検索；北川かつぱの会）または直接会員にお知らせください。

7/17(祝)17:00～18:30 夏まつり実行委員会(サンパルネ3階談話コーナー)

7/29(土)9:00～10:30 北川の堰き止め作業（ボランティアにより実施）

8/5(土)13:00～16:00ごろ 準備作業（北山公園他）テント・椅子・テーブル・カヌーなどの搬入、ザリガニ釣りの竹竿製作、会場の整備、立て看板の製作、印刷作業他。

8/6(日)8:30～17:00 テント建て、カヌー乗船補助、魚捕り補助、外来生物捕獲・解説、後片付け他

下記の北山わんぱく夏まつり実行委員会サイトからも情報発信しています。→検索：北山わんぱく夏まつり

フェイスブック：<https://www.facebook.com/kitaya/mawanpaku/>

ホームページ：<http://kitagawakappanokai.la.coocan.jp/wmaturi/>





2017年 7月～9月 活動スケジュール

ホ は **ボランティア募集** の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かつぱの会)
または直接会員にお知らせください

夏まつり実行委員会

7/17(祝) 17:00～18:30 (サンパル
ネ3階・談話コーナー)

第22回北山わんぱく夏まつり **ホ**

8/6(日) 詳細は左ページ参照

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

8/12, 9/9(土) **ホ**

集合: 北山小正門前

北山いきものクラブ **ホ**

9/9(土) 13-15時 9～11月の第2
土曜日開催

北川や北山公園で捕獲した魚類等
の展示と魚とりなど。雨天中止。

北山公園の外来生物 ウシガエル

やアカミミガメ駆除 **ホ** 小雨決行

9/9(土) 13-14時頃 小雨決行

上記の他、週1回程度、網の点
検や捕獲作業を実施(日程はかつ
ぱブログ参照)

かつぱ定例会

9/16(土) 18:00～19:00 (サンパルネ
3階・談話コーナー) 10月～12月頃
の活動予定を中心に検討します。

多摩湖緑地・原風景を守る会

活動日程

7/15 (第3土曜) 13:30～

7/19 (第3水曜) 13:30～

8/6 (第1日曜) 9:00～

畑にて維持管理作業&

収穫と落葉かき

東村山市主催「北山公園外来種 防除事業」

7/9、7/30、9/10、9/30 詳細は
4ページ参照

川端会議 9/2(土)10～12時

(東村山市主催)ふるさと歴史館。
北山公園周辺の環境整備につい
て、市、市民、市民団体の話し合
いの場。誰でも参加可能です。

狭山公園わいわいミーティング

(西武・狭山丘陵パートナーズ主催)
7/22(土)9:30-12:00 今年開設80
周年を迎えた狭山公園の森につい
ての意見交換。誰でも参加可能で
す(要申込)。



小学校土曜講座 **ホ**

北山小・八国山虫とりハイク

7/15(土) 午前 5:00～7:30

北山小正門前集合

北山小・北川の魚とり

9/16(土) 9:30～12:00 北山小正
門前集合

富士見・南台小 北川にいこう

9/16(土) 10:30～15:00 北山公園

北山小・ヤゴいかだづくりとトンボとり

10/7(土) 9:30～12:00 北山小集合

報告 北山公園整備計画等意見交換会

5月13日(土)、北山公園整備計画等意見交換会(いわゆる「川端会議」;東村山市主催)が開催されました。市や市民団体、一般市民など総勢18名の参加者で北山公園の環境保全策を中心に意見交換を行いました。北川かっぱの会からは5名が参加しました。

当日は、市より今年の北山公園で予定されている工事の内容や水路改修の実設計委託業務、外来種防除のための入門講座・イベントの実施案などについて説明があり、北川かっぱの会からは、北山公園での外来生物の捕獲状況等について説明を行いました。

今回、最も議論になったのは、外来種防除のための入門講座・イベントの実施案(下記参照)についてです。市より、入門講座については、外来生物に対するより正しい知識を持った市民を増やしていくことが目的であること、北山公園の見学も含め座学で3回開催(対象は小学校5年生以上;市報6月1日号で募集済)、イベントで

2回開催(定員50名を想定;市報7月1日号で募集)を予定、来年度は外来種等のモニタリング調査を想定していること、事業全般についてNPO birthに委託して実施予定であるとの説明がありました。

当日出た主な意見としては、希少種を守っていくための外来種防除であることを徹底すべきであること、希少種の存在が知れ渡ると盗まれる可能性が高くなるのでその存在の周知方法に工夫を要すること、参加者の募集について中高校生など若い世代に声がけしていくべきであること、将来的に北山公園しょうちゃん池のかいぼりも視野に入れるべきであること、などが出されました。

北川かっぱの会では、これまでも継続して外来生物の防除活動を行ってきていますが、今後も市やNPO birthとの連携を強化しながら、防除活動の強化を行っていきたいと考えています。

市主催「北山公園外来種バスターズ入門講座」→既に募集済

第1回 7/9 (日) 10-15時 水辺の生きものの調査や外来種の捕獲方法

第2回 9/10 (日) 10-15時 在来植物と外来植物の見分け方と除去方法

第3回 11/26 (日) 10-12時 講座や活動成果の振り返りと意見交換など

市主催「外来種防除イベント」→市報7/1号で参加者募集中

第1回 7/30 (日) 10-12時 ウカエルやアメリカザリガニなどの捕獲と調査

第2回 9/30 (土) 10-12時 セイウチやオオバコなどの除去と調査

報告 狭山公園で多様な生物が生息する 公園づくりの検討がはじまります

一昨年の八国山緑地に続き、狭山公園でも多様な生物が生息する公園づくりの検討がはじまります。検討は東京都が主催する検討会(構成メンバー；地元の環境団体や自治会、公園利用者、都や市、指定管理者(西武・狭山丘陵パートナーズ)など)の中で行われます。検討会では、生物多様性の切り口

から狭山公園内の動植物、特に注目種を把握した上で、将来に向けた目標の設定(指標種を決め、保全方法やモニタリング方法等を検討)や保全計画、利用計画、モニタリング計画などについて今年度末までにまとめていく予定です。第1回検討会は7月10日に開催されます。北川かっぱの会からも参加予定です。

報告 北山公園で外来生物の捕獲を継続しています

毎月第2土曜日と平日の不定期(だいたい毎週木曜日)に外来生物防除作業を行っています。当初はミシシippアカミミガメの捕獲を中心としたものでしたが、活動の結果その個体数は激減し、現在はウシガエルの捕獲を中心に活動しています。

7月上旬時点でウシガエル成体捕獲数は70匹を越え、すでに昨年度の総捕獲数42匹を超えました。それは、今年度からワナの種類と個数を増やし、3月より作業を開始した事と、月に2~3日だったワナの設置を常設とし、

週に一回は中の確認をおこなっていることが、大きな結果に結びついていると考えられます。

今年度は東村山市みどり公園課の一般公募による外来種防除事業も始まり、「かいぼり」による外来生物防除がテレビ番組の企画になったり、しょうちゃん池でも使用しているアカミミガメ用の日光浴ワナが新聞でも大きく取り上げられたり、今後も外来生物への取り組みや関心は高まっていくと思われま

す。北山いきものクラブや市の事業に参加した方々を良い形で巻き込んで、広がりのある活動にしていけたらと思います。(じんだんぼ)



第22回 北山わんぱく 夏まつり

8月6日(日)10時~16時
雨天中止

at 北山公園

カヌー体験 (小学生以上)、
+ 魚とり、ザリガ二釣り

北川ウオーク (幼児は保護者同伴)

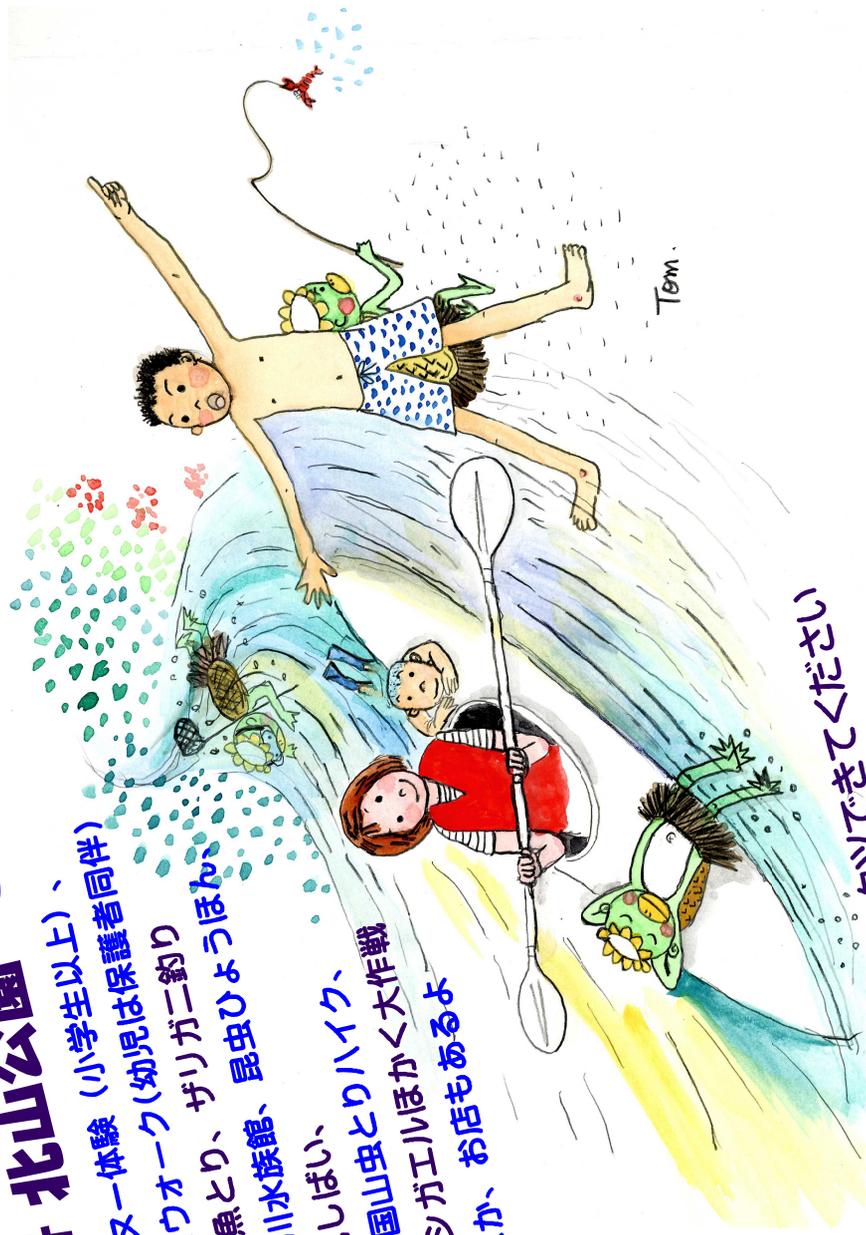
北川水族館、昆虫ひょうほん

紙しばい、

八国山虫とりハイク、

ウシガエルほかく大作戦

ほか、お店もあるよ



※よごれてもいい服、クツできてください

前日/当日 ボランティア大募集中!!

連絡先: 北川わんぱくの会ブログ

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>



検索: 北山わんぱく夏まつり

HP: <http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/wmaturi/>

FB: <https://www.facebook.com/kitayamawanpaku/>

主催: 北山わんぱく夏まつり実行委員会

後援: 東村山市・東村山市教育委員会・柳瀬川流域ネットワーク

新河岸川流域川づくり連絡会・東村山市みどりの楽校・北川わんぱくの会

かっぱの楽校 生き物講座 88 カメムシの臭いは お好き？

6月初め、都内でパクチーフェス 2017 という催しがあり、女性中心のパクチー好きが大勢詰めかけたそうです。

パクチー：香菜(シャンツァイ)：コリアンダーは、セリ科の一年草で、カメムシソウとも呼ばれるように‘カメムシの臭い’に例えられる個性的なハーブですね。

カメムシの仲間は、セミやタガメのようにストローみたいな口で植物の汁や動物の体液を吸います。野菜が被害にあったり、洗濯物に紛れた虫で凄い臭いに襲われたりしますが、‘強烈な’臭いを出す種類は限られています。以前アメンボが飴の様な臭いを出すことを書きましたが、種類により青リンゴやバナナ、キュウリに例えられるような臭いのもものいるとのこと、鼻に近づけず手で臭気をあおぐなど工夫して、体感してみたらどうでしょう？ 〈康〉



報告南台・富士見小土曜講座 =自然とあそぼう 「八国山昆虫観察」



ヒカゲチョウ

6月10日、南台・富士見小土曜講座「八国山昆虫観察」が、児童15人が参加して行われました。蒸し暑い日でしたが、八国山の森の中はそれほどでもありません。

この日は森の中の蝶が比較的に付きました。日陰を好み、地味な姿のヒカゲチョウなど、ジャノメチョウの仲間が樹液に集まったりしていました。緑の中で鮮やかなオレンジ色が目を引くアカシジミ、ウラナミアカシジミも見られました。

子どもたちが一番盛り上がったのは、伐採丸太をひっくり返して何が出てくるか探している時でした。ハサミムシなど変わった姿の虫や、カブトムシの幼虫やクワガタムシを見つけることができました。

いつものように木登りや崖登りなどもして、みんな楽しく1日を過ごしました。(ビー永島)

報告 北山小土曜講座

5/27 ヤゴ救出作戦

今年はプールサイドの補修工事が連休明けから行うことが急に決まり、子どもを集めてのヤゴ救出作戦はできなくなりました。ただ、それでは昨年の秋にヤゴいかだを浮かべ、プールをトンボの産卵床にしたことが失われます。また、救出したヤゴを羽化まで育て観察する学びの機会もなくなります。そこで、対策として工事作業後の夕方にかっぱ会員でヤゴを捕獲することにしました。2日間のべ6人の作業で、約250匹のギンヤンマのヤゴをプールから救出、使わなくなった「腰洗い水槽」にヤゴを放ち、約2週間ほど飼い本番のヤゴ救出作戦？の日を迎えました。

恒例のギンヤンマの一生の紙芝居のあと、子どもたちの作業は、タライに入れたヤゴの数を数えることでした。そして自分たちが家に持ち帰る分を捕り、残ったヤゴ



は北山公園の水路に元気に羽化できることを願い放流しました。不十分ながらも、ヤゴ救出作戦を終えることができました。

報告 北山小土曜講座

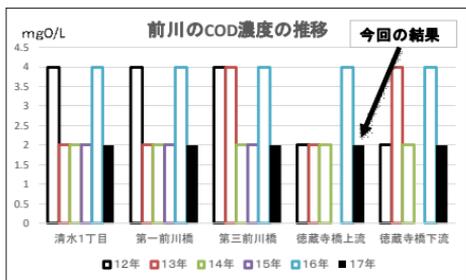
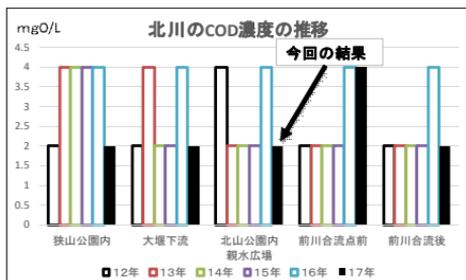
ホタル観察会

6月24日(土)、狭山公園内の北川で「ホタル観察会」が開催されました。例年通り子ども達と保護者で62名の参加がありました。

残念ながらここ数年、ホタルの個体数は減少傾向にあります。世話人の岡田さんの話では「数日前に5匹位しか確認できなかったから、今日はホタルが観察できるかどうか…」ということでした。しかし当日、意外に多くのホタルを確認でき、「あそこにいる!」「光った、あっ消えた」「きれいだね」という声が夜の公園で聞かれました。(それでも確認できたのは、7~8匹程度ではありましたが…)

ともすれば、残されたホタルの光も消えていく可能性のある状況です。北川かっぱの会は、これからもホタルの生息する環境を守っていきたくと考えています。皆さんのご理解





の目安となる。雨水で 10 ～ 30、河川の上流で 50 ～ 100 位。例年（昨年）と比較し、低い数値が出ていた（北川の平均値 一昨年 246 → 昨年 228 → 今年 204、前川 202 → 165 → 156）

●亜硝酸性窒素とアンモニア性窒素

窒素：これらは有機物（肥料など）の多い汚れた水で多くなる。亜硝酸態窒素は、以前は 0.005 か 0.01 である傾向が続いていたが、一昨年あたりからはそれよりも高い数値が出ている。今年も、前川の清水 1 丁目で 0.2、北川の北山公園内親水広場で 0.2、前川合流点前で 0.5 となっています。その原因について、検証していく必要があると思われます。

アンモニウムについては、例年は何れの地点も 0.2 でしたが、今年も第一前川橋と徳蔵寺橋下で 0.5 でした。その原因について、検証していく必要があると思われます。

●水量：水量については、測定誤差が大きいと思われることから、あくまでも傾向値としてとらえる

必要があると思われますが、今年は北川、特に大堰下流や北山公園内の水量の減少が際立っていた。北川かっぱの会では、北川へのアユの遡上を目標に「北川落差工解消プロジェクト」をスタートし、月 1 回、北川での水量の定点観測（前川合流点前）を始めていますが、今後の測定値の推移を見守っていきたくと考えます。

●透視度：全般的に高い傾向が続いていますが、今年も大堰下流と北山公園内の数値が低くなっている（水量の減少の影響を受けている可能性も考えられる）に加え、徳蔵寺橋下流の数値が低くなっています（何らかの廃水等の影響が出た可能性がある）。

【まとめ】 水質の指標のうち COD、電気伝導度については改善であるが、一方、汚れると上がる亜硝酸性窒素とアンモニア性窒素については、一部で後退した値を示していた。水量が少ない影響があるのかもしれない。地下浸透をすすめじわりと水量が増えることが重要なかもしれない。

会費納入のお願い

今回、今年の会費について未納の方に振込用紙を同封させていただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、会費（一般会員；年間3000円）のお振込をお願いいたします（既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください）。2015年より、新たに「支援会員（主にカンパで支援していただける方が対象で、2年間で2000円（学生は1000円）」の区分を新設しています。振込用紙の該当欄に記入をお願いするとともに、これまで一般会員だった方々には、引き続き一般会員の区分で継続していただけますと幸いです。なお、りそな銀行あて送金される場合には、shot-1205@kjc.biglobe.ne.jp吉田あてご一報いただけますと幸いです。

新会員登場

原 健一郎さん(東村山市)

カメが好きで3匹飼っています。地元でフィールドワークができたらと思い、主に外来生物防除に参加しています。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円
新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の生き物観察ガイド』A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

●発行：北川かっぱの会 連絡アドレス CZT12221@nifty.ne.jp

NEW! 『北川・八国山・北山公園いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。

北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間3000円
支援会員：2年間で2000円
学生は2年間で1000円
「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕
〔りそな銀行東村山支店
(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会



●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 今年もヤゴを飼ってみました。持ち帰った2匹とも1週間もしないうちに、同じ日に羽化成功し飛び立って行った。今年は子どもたちに羽化の結果を書いてもらった。成功率は65%だった。自然のなかでの結果と同じではないかもしれないが、巣立ちの試練は厳しい。その自然界の厳しさを子ども心に刻んでくれればうれしい限りだ。(遊星菌車)